



くみあいたより

JAなんぼろ



JAなんぼろホームページアドレス <https://www.ja-nanporo.or.jp>



南 幌 町 農 業 協 同 組 合

小・中学生に「美味しい」をお届け

10月17日（金）、南幌町役場にて学校給食で使用される南幌産農作物の贈呈式が行われ、林組合長から大崎町長と西田教育長に、新米「ゆめぴりか」1トン、南幌産小麦「ゆめちから」2トンならびに「キャベツ」「ピーマン」「玉ねぎ」「長ねぎ」が贈られました。

JAでは、南幌町の基幹産業である農業について小・中学生に学校給食を通して興味や関心を持ってもらうとともに、食生活の大切さについて理解を深めてもらうため毎年食材提供を行っています。

また、児童達にはJAなんぼろとの関わりや提供する農産物について知ってもらうためのリーフレットを配布しました。

10月20日（月）から24日（金）までを「南幌産給食週間」として、地場産のお米と野菜が学校給食で使用されました。



激戦のパークゴルフ大会

10月16日（木）、南幌町中央公園でJAなんぼろ年金コスモスの会パークゴルフ大会が開催されました。

当日は、29名の会員が参加し、皆さんパワフルなプレーで熱戦が繰り広げられ、見事総合優勝に輝いたのは、渡辺正さん（東町）、男性の部1位は、山田国広さん（11区）、女性の部1位は、藤田タカさん（北町）でした。

また、ホールインワンを達成した方も4名おり、皆さん日頃の練習の成果を十分に発揮しながら、楽しくプレーし交流を深めていました。



食欲の秋に感謝販売！

10月11日（土）、エーコープなんぼろ店駐車場特設会場にて蔬菜園芸組合主催の収穫感謝祭が開催されました。

蔬菜園芸組合では、野菜類が1つ50円、5キロネットの玉ねぎが300円で販売され、購入された方々からは、「野菜の値段は高いままなので、こんなに安く買うことができてうれしい」と喜びの声が上がりました。

同会場で、JAなんぼろ青年部による新米販売も行われ、新米「ピュアライスななつぼし」

5キロが2500円で販売され、販売開始前から長蛇の列ができていました。200袋用意された米はみるみるうちに減っていき、わずか20分ほどで完売しました。

今年の収穫感謝祭も、無事に収穫の秋を迎えられたことへの感謝を込めて、来場いただいた多くのお客様へ特別価格にて販売し、開始から40分ほどですべての品目が完売するなど、大盛況で終わることができました。

これからもJAでは、イベント等を通して安心で安全な農作物を消費者にPRしていきます。



経営所得安定対策等の申請手続き

10月6日（月）から10月9日（木）の4日間、JA2階中会議室で経営所得安定対策等畑作物の直接支払交付金の申請手続および畑作物産地形成促進事業、コメ新市場開拓等促進事業に係る要件確認を行いました。

農作業がラストスパートに入っている時期の受付となりましたが、期間中にたくさんの方々が訪れ、南幌町農業再生協議会事務局である営農部農業振興課と南幌町産業振興課農政係の職員が受付を行いました。



免税軽油作業日報の提出は 12月12日まで!

11月末で免税軽油の使用期間が終了します。

免税軽油の申請・使用は法令に基づく罰則規定がありますので以下の点にご注意の上、作成・提出をお願い致します。

- ・作業日報は毎年更新していますので、古い日報を使わないようお願い致します。
- ・エクセルで提出の方は、データ内の雛形を参考に記入して下さい。
- ・修正点が多い場合は再提出やその場でお時間を頂く場合がございます。

※日報入力に関してわからないことがあればいつでもグリーンセンターまでお問い合わせ下さい。



長船技師による営農情報！

最近、気になる畑地雑草について



本年、JA資材課で相談を受けた雑草で気になるものをピックアップしました。地域で大発生しているものはありませんが、一度、ほ場に侵入すると有効な除草剤がないものがあります。ほ場観察を行い新たな雑草を侵入させない水際対策が必要です。

1 雑草の種類

(1)ガガイモ

キョウチクトウ科



多年草
花：6～9月
確認場所：大豆畑

草丈：つる性
繁殖器官：種子 根

(2)エノキグサ

トウダイグサ科

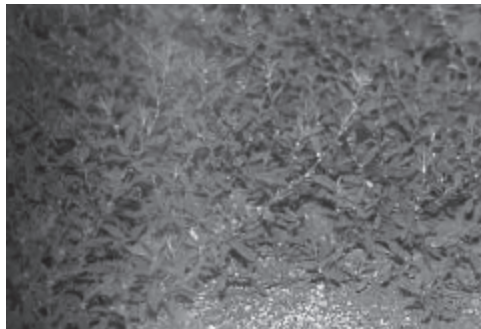


一年生
花：6～10月
確認場所：大豆畑

草丈：20～50cm
繁殖器官：種子

(3)ミチヤナギ

タデ科



一年生
花：6～10月
確認場所：小麦・大豆畑

草丈：10～40cm
繁殖器官：種子

(4)カラスムギ

イネ科



一年生（越年草）
花：4～6月
確認場所：小麦畑、ナタネ畑

草丈：40～120cm
繁殖器官：種子

2 雑草対策のポイント

- (1) 雑草の侵入はほ場周辺や取り付け道路から侵入します。ほ場周辺や取り付け道路には非選択性除草剤散布などが重要です。
- (2) 有効な除草剤が少ないので、ほ場内で見つけた場合、種子をつける前に抜き取りをします。
- (3) 雑草別ポイント
 - ① ミチヤナギ
 - ・ 麦作では土壌処理剤では対策は不十分なので、茎葉処理を行う。
 - ・ 初期に出芽したミチヤナギは種子生産量が多いので、結実させないことが重要です。
 - ② カラスムギ
 - ・ 種子は2週間以上の湛水条件で死滅するので、水稻作または、夏季の湛水で根絶できる。
 - ・ 麦類収穫後、夏季の深耕により種子を出芽不可能な深度(20cm以上)に埋没させると出芽は大幅に減少する。
 - ③ ガガイモ
 - ・ 萌芽力のある根を深くまで張り巡らすため、いったんほ場に入ると雑草対策が困難なので発見したら早期に抜き取ります。増殖・拡散させないことと減少を図る二段構えの対応が必要です。
 - ・ 現地事例：播種前のロータリー耕で切断されたガガイモ根断片(平均10cm)の65～70%が萌芽した記録があります。

参考資料：植調雑草大鑑、ルーラル図書館

営業時間の変更について

11月1日(土)より営業時間が下記の通りとなりますのでお知らせします。

期間: 11月1日(土)～3月31日(火)

		平 日	土 曜※
本 部 事 務 所		8:30~17:00	休 業
グリーンセンター		9:00~17:00	休 業
野菜関連施設		11月 8:00~17:00 12月以降 8:30~17:00	11月 8:00~17:00 ※野菜受入のため土日営業 12月以降 8:30~17:00 ※野菜受入のため日曜日営業
JAバンク 共済窓口	(貯金窓口)	9:00~15:00	休 業
	(融資窓口)	9:00~15:00	
	(共済窓口)	9:00~17:00	
	※11:30~12:30の間、全ての窓口業務を休止		
JAバンクATM		9:00~18:00	休 業
エコープATM		9:00~18:00	9:00~17:00
推 進 本 部		8:30~17:00	休 業

※本部事務所・グリーンセンターは 土曜日・日曜日・祝日休業。

JA バンク窓口及び本所 ATM は土曜日・日曜日・祝日休業。

エコープ ATM は日曜日・祝日休業。

※野菜関連施設については土曜日、日曜日、祝日も時期により稼働している場合があります。(野菜等集出荷センター 011-378-0539)

	営業時間: 平日、土曜・日曜(祝日を含む)
ホクレン給油所	7:30～18:00
エコープなんぽろ店	9:30～19:00

農協法公布記念日にあたっての 組合員・役職員へのメッセージ



北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 樽井 功

昭和22年11月19日に農業協同組合法が公布されてから78年が経過しました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織を通じて農業生産力の向上と農業者の地位向上を図り、国民経済の発展に寄与することを目的に制定されたこの法律により、農業協同組合が誕生しました。

農業協同組合は「農業者による農業者のための組織」として、自主・自立、民主的運営を基本に、相互扶助の精神のもと、組合員の営農と生活の安定、地域社会の発展に貢献してきました。

一方、現在、農業・農村を取り巻く環境は大きな変革期を迎えています。気候変動による猛暑や豪雨、円安による資材高騰、国際的な食料需給の不安定化などが農業経営に影響を与えています。

昨年、農政の憲法とも言われる食料・農業・農村基本法の改正により、国民一人一人の食料安全保障の確保と環境と調和のとれた食料システムが基本理念として位置付けられ、世界的な食料需給の不安定化による輸入リスクの増大、環境問題への対応など、日本の農政は大きな転換点を迎えています。

JAGグループ北海道は、改正基本法に基づく農業構造転換対策の予算確保、食料安全保障の強化、持続可能な北海道農業の確立に向けて、組合員の声を国政に届ける活動を継続しています。

国連は、持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野で持続可能な開発目標（SDGs）に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の振興のために、2025年を国際協同組合年に定めました。

この国際協同組合年を契機に、協同組合の力を再認識し、地域課題の解決と安心で豊かな未来の創造を目指しましょう。

最後になりますが、JAGグループ北海道は、組合員との対話活動を一層強化し、協同組合の理念と精神を組織結集力につなげ、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げます。農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

理事会報告

10月24日

10月定例理事会で審議された主な内容について、

次のとおり報告申し上げます。

【監査講評】

1. 第2四半期末 自治監査

【議案】

1. 定款第54条第3項の規定による利益相反取引の承認について
2. 令和7年度8月期ディスクロージャー（半期開示）の作成について
3. 秋の経営懇談会の開催日程について

【報告事項】

1. 第6回営農振興組合長会議の開催結果について
2. 農産物の生育状況について
3. 令和7年度営農賦課金の確認および徴収について
4. 令和7年度南幌町穀類乾燥調製貯蔵施設の小麦本精算について
5. 令和6年度共同計算の精算結果について
6. 令和7年度南幌町穀類乾燥調製貯蔵施設の水稲操業状況について
7. 9月末農産物の保管状況について
8. 9月末蔬菜販売状況について
9. 9月期JAローンの貸付について
10. 内部監査の実施報告について
11. 金利設定会議の開催報告について
12. 要領の改正について
13. リスク情報について
14. 9月末財務状況について

南幌町フォトコーナー



▲記事では載せきれなかった収穫感謝祭の様子をお届けします

私達のJA

令和7年9月末日現在

組合員 2,604名
(前年同期比 ▲24名)

正組合員 407名
(前年同期比 ▲9名)

准組合員 2,197名
(前年同期比 ▲15名)

正組合員戸数 256戸
(前年同期比 ▲5戸)

編集後記

近年は春夏冬しかないといわれているほど、急に肌寒くなっていますが、皆さんは衣替え等済んでいるでしょうか、上地は衣替えが間に合わず、しっかりと風邪をひきました。高校・大学と皆勤賞だったのですが、身体が弱くなっている気がしています。

くみあいだより担当の上地は実家に帰省した時に子牛にミルクをあげました。



発行 南幌町農業協同組合 〒069-0293 空知郡南幌町栄町1丁目4番7号
TEL 011-378-2221(代表)、011-378-2274(直通) FAX 011-378-0846 発行日 令和7年11月1日
ホームページ <https://www.ja-nanporo.or.jp> メールアドレス koho@ja-nanporo.or.jp

企画・編集 営農部農業振興課 印刷 ㈱トリムシステム